

どう残す？

どう使う？

# 公共施設をマネジメントしています

市は、平成28(2016)年2月に「柏崎市公共施設等総合管理計画」を策定し、公共施設の計画的なマネジメント(経営・維持管理)に取り組んでいます。 圃財政管理課 ☎21・2328 FAX22・5903

## マネジメントの進め方—4つの基本方針

①廃止や複合化(多機能化)を行い、公共施設の総量を40年間で約2割削減



公共施設の総延床面積

平成27(2015)年 438,973㎡ → 令和37(2025)年 約351,178㎡  
約2割削減

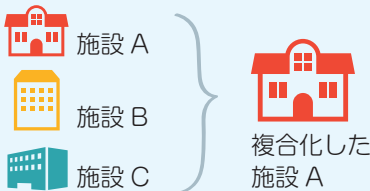
②壊れたら直す「事後保全」から、計画的な修繕・改修「予防保全」による長寿命化の体制整備へ

いままで

これから



③施設の複合化により機能・サービスを維持



④インフラ資産(道路、橋、上下水道など)も計画的な保守と整備へ

いままで

これから



## マネジメントの進捗状況

### 次期財政計画を策定しました

「柏崎市第五次総合計画」の後期基本計画に合わせ、次期財政計画を策定しました。歳出のうち、公共施設の整備更新などに使えるお金は「投資的経費」に当たりますが、次期財政計画では、未利用となっている公共施設43,070平方メートルの解体費を計画しています。これは平成28(2016)年からの40年間で削減を目標している面積の約49%に当たります。

### 改修・建て替えの財源不足

今後、人口減少などによる財政規模の減少から、公共施設の改修・建て替え、解体の費用が不足することが予想されます。将来にわたり公共施設の適正な管理を行うことを目的とした基金を設置します。

### モデル地区の先行取り組み

西山地区で、地区内の公共施設の数量や運営コスト、サービス内容、利用率などを考慮した結果、西山町事務所周辺の公共施設機能の見直しと再配置を進めています。

中川、別山、石地、大田の4カ所のコミセンを統合し、4月1日に、西山町いきいき館に新たに「西山コミセン」が発足します。

西山町いきいき館には、西山ふれあいクリニック、西山商工会が集約し、複合施設として生まれ変わります。



詳細は市HPで

公共施設等総合管理計画



# 国民健康保険の届け出はお早めに！

## —職場の健康保険に入るとき、やめるとき

健康保険が変わるときは、早めに手続きをしましょう。手続きは、市役所1階国保医療課、西山町事務所へ。

国保医療課 ☎21・2210 FAX24・7714

### ▼国民健康保険（国保）の届け出に必要な物

対象		必要なもの	
国保に入る	●正社員として就職した方 ●パート・アルバイトで、勤務時間・日数が正社員の4分の3以上になった方 ●家族が加入する健康保険の扶養になった方	●国民健康保険の保険証 ●職場の健康保険の保険証（または資格取得連絡票）	①手続きをする方の本人確認ができるもの（運転免許証・パスポートなど） ②マイナンバーが確認できるもの ③委任状（別世帯の方が手続きをするときのみ） ④県単医療受給者証（持っている方のみ）
	●退職した方	●資格喪失連絡票 または離職票	
	●パート・アルバイトで、勤務時間・日数が正社員の4分の3未満になった方 ●家族が加入する健康保険の扶養を外れる方	●資格喪失連絡票	
●職場の健康保険の任意継続をやめる方	●任意継続資格喪失連絡票	●預貯金通帳 ●通帳印 ※口座振替を希望する方のみ。	

### ■就職などで職場の健康保険に入るとき

国民健康保険（以下、国保）をやめる手続きをしてください。

### ■職場の健康保険をやめるとき

次の①～④のいずれかの手続きをしてください。

- ①国保に入る
- ②新しい職場の健康保険に入る
- ③退職した職場の健康保険を任意継続する（最長2年間）
- ④家族が入っている健康保険の扶養になる

### ■パート・アルバイトの方

次の①・②のいずれかに該当する方は、職場の健康保険に入ることになります。詳細は、勤務先にご確認ください。

- ①勤務時間・日数が正社員の4分の3以上の方
- ②次の全てに当てはまる方
  - 従業員数501人以上の事業所に雇用されている
  - 1週間の所定労働時間が20時間以上
  - 雇用期間が1年以上見込まれる
  - 月額賃金8万8千円以上
  - 学生でない

※②の要件のうち、1つでも該当しなくなったときは、職場の健康保険をやめることになります。

## 職場の健康保険に入ったら、国保の保険証は使えません！

- 職場の健康保険に入った日からは、職場の保険証が手元に届かなくても国保の保険証は使えません
- 誤って使ったときは、市が負担した医療費を返還していただく必要があります
- 職場の保険証が届いていないときは、医療機関の窓口で保険証が変わったことをお伝えください
- 国保をやめる手続きをしないと国民健康保険税がかかり続けます。早めの手続きをお願いします

# 元気の秘訣は

## 人とのつながり

幸せに年を重ねられる  
自分づくり

幸齢未来かわら版

突然ですが

3万7785人

この数字が意味するものは…

団塊の世代が75歳を迎える令和7（2025）年、県内で介護が必要とされる推計人数。

毎年6000人の増

この数字が意味するものは…

全ての方が介護サービスを受けられるために必要な介護人材の人数。

（参考）令和3年度新潟県介護人材確保対策会議資料

働き盛り世代の人数が減る中、住み慣れた地域で幸せに暮らすために大切なことは次の2つ。

### ①自助

自分のことは自分でできる健康や体力を保つ

### ②互助

暮らしの「ちょっとした困りごと」は地域で助け合う

### 三択クイズ

次の〇〇〇〇に共通する

言葉は①～③のどれ？

A 健康と要介護の中間の状態を〇〇〇〇と言う

B 社会参加が多い地域に住む人ほど〇〇〇〇になり

にくい

①アクリル

②フレイル

③クロール

答えは11P

### 生活支援コーディネーター（以下SC）が互助をサポート

地域の支え合いを推進するため、SCが地区・町内の話し合いを進める手伝いや活動に取り組む方々へ情報提供などを行っています。

地域で話し合いを重ねて、人がつながっていくことで自助にも、互助の取り組みにもなると実感しています。



SCの皆さん

社会参加ってどんなことをしているの？

元気の秘訣は？

### 輝くシニア世代にSCがインタビュー

#### 運動でつながる



村山孝さん  
（南条在住、67歳）

Q どんな活動をしていますか？

1週間に6つの地区で、ワンバウンドバレーボールをしています。

Q 元気の秘訣は？

ワンバウンドバレーボールの仲間と会話をして、一緒に汗を流すことです。運動できる体でいられて自信が持てます。

### 介護予防でつながる

各地区の集会場などで茶話会、コソコソ貯筋体操などの運動、趣味活動、地域交流などを行う「くらしのサポートセンター」。

高柳地区くらしのサポートセンター「和」を利用していらっしゃる皆さんに元気の秘訣を伺いました。

昔話が大好き。元気のモトは、みんなで顔を合わせておしゃべりすること



「和」の利用者の皆さん。平均年齢はなんと、90歳

ここにるのが楽しみだし、励みになる



体操中、足がピンとあがります！

指の体操



ボランティアでつながる



**池嶋聖也さん**  
(別俣地区「べつまたサポート事業」(有償ボランティア)リーダー、62歳)

**Q** どんな活動をしていますか？

オール別俣サポーターズの一員として、地区高齢者の困りごとの手伝いをしています。除草や買い物の付き添いなどをやっています。

**Q** どんなふうに活動していますか？

長年の単身赴任から退職と共に別俣に戻りました。愛着ある地域に恩返しをしたいと思っています。

**Q** 活動のことで感じていることは？

人のつながり、地域としての輪がとても大事だと感じています。別俣地区は少人数なので、住んでいる人だけでの支え合いは限界があると思っています。地区外にいる同郷の人とも関係を維持して、この里を守っていききたいですね。

ボランティアでつながる



**山岸君江さん**  
(矢田集落支え合いボランティアメンバー、72歳)

**Q** どんな活動をしていますか？

町内で、ワクチン接種の予約支援や、矢田に伝わる「わらにお一作りの手伝い」などです。家庭の仕事もあるので、時間をみつけて、やることをやっています。

**Q** どんなふうに活動していますか？

定年後、草取り、花植え、「ミセス」のお弁当配達などに参加しています。いろいろな事を経験させてもらって楽しいし、張り合いになっています。

共通点は「人とつながること」

皆さんの環境や取り組んでいることとは違いますが、個人の付き合いを超えて「社会参加」をしていることは共通しています。将来を見据えて「人とつながること」を大切に、イキイキと過ごしたいですね。

人とつながるきっかけはさまざま

地域には、介護予防の通いの場であるコツコツ貯筋体操会場、ゆったりした交流の場であるくらしのサポートセンターがあります。地区を問わず利用できる「くらしのサポートセンターえきまえ(駅前通り)」、「コツコツ貯筋体操センター(フォンジエ内)」もあります。また、地域の介護予防、生活支援活動を地域資源マップやサービスマップで紹介しています。新たに人とつながるきっかけにしてみませんか。

くらしのサポートセンター、コツコツ貯筋体操などの介護予防・健康づくりの情報はこちらから



「介護予防・生活支援サービスマップ」と「地域資源マップ」の情報はこちらから



クイズの答え

②フレイルです。

**Aの解説** フレイルとは「加齢によって心身が老い衰え、社会とのつながりが減少した状態(虚弱)」です。放置すると介護が必要な状態になる可能性が高いですが、早めに気付くことで予防や改善もできます。チェックの方法はいろいろありますが、手軽な指標の一つを紹介します。

私ってフレイル？  
フレイルチェック表

- 6カ月で2〜3kg以上体重が減った
  - 握力が男性26kg・女性18kg以下
  - ここ2週間わけもなく疲れたような気がする
  - 通常歩行速度が毎秒1.0未満
  - 軽い運動または定期的な運動をしていない
- 3つ以上あてはまるとフレイルの心配があります。

(参考) 国立長寿医療研究センター

**Bの解説** 国立長寿医療研究センターの調査によると、社会参加する方が多い地域は、フレイルになる方が少ないという結果がでました。健康づくりには、運動や栄養に加え、社会参加することが効果的だと証明されています。

介護高齢課

TEL 43・91255 FAX 21・47000

## 知能情報システムの進化で、未来の「生活」をチェンジ!

新潟工科大学・知能情報システム研究室の中村誠教授は、ヒトの言葉をコンピュータに理解させ、幅広く応用させるための研究(自然言語処理)に携わっています。

### 必要な言葉を抽出して分野ごとに生かせるシステム

自然言語処理という一見難しくそんな研究ですが、インターネット検索や自動翻訳サービス、スマートフォンのアシスタント機能などにも活用されている、意外と身近な分野です。中村教授はその中でも、法律や行政に特化した言語処理を専門としています。

例えば、地方自治体における子育て支援リストの作成です。柏崎市や長岡市などの地方自治体のホームページから支援に関する言葉を抽出し、必要に応じて表にまとめます。言葉を可視化し、わかりやすくすることで移住促進などにも役立てるよう研究を進めています。

### 大学院生の頃からの好奇心が研究をさらなる進化へ

学生の頃からコンピュータに親しんできた中村教授は、大学院生の時、人間の考え方を機械に実装することができないものかと考え、この研究に進むことを決意しました。

「人間の主観的な考えを、機械が



柏崎市の子育て支援サービスについてシミュレーションを行う中村教授

客観的に理解するということは容易なことではありません。しかし今後は、法律などの難しい分野の言葉でもわかりやすく伝達できるよう、今以上に精度を高めていきたいですね」

中村教授のブレない好奇心はさらなる進化を続けます。



現在、知能情報システム

研究室では12人の学生が学んでいます。中村教授は学生たちに「研究に限らず、夢中になれる何かを見つけて、自分が面白いと思ったことをどんどんやって欲しい」とエールを送りました。

私たちの生活の一部になりつつある知能情報システム分野。中村教授らの研究で、未来の「生活」がどう変わっていくのか、それを考えるとワクワクします。



講義で教鞭を執る中村教授

### Key Person

新潟工科大学 知能情報システム研究室

なかもら まこと  
教授 中村 誠さん

#### 市民の皆さんにひとこと

行政に関するデータを可視化してわかりやすく皆さんへお届けできる様、今後も学生と共に研究を進めてまいります。



新潟産業大学から  
お知らせ



### 「春のオープンキャンパス」のご案内

春休みにオープンキャンパスをオンラインで開催します。本学に興味のある高校生や保護者の方はぜひご参加ください。

●日時/2022年3月19日(土)午前10時30分～午前11時35分(終了予定)

●内容/学部・学科概要説明、キャンパスツアーなど

●参加方法/パソコンやスマートフォン等からZOOMでご参加ください。お申込みいただきましたら、ログイン情報をお送りいたします。

●お申し込み/電話・Eメール・ホームページにて3月18日(金)午後5時まで

●お問い合わせ/

入試・広報課 TEL 0120-787-124

※状況により変更となる場合がございます。最新の情報は本学HPをご確認ください。



新潟工科大学から  
お知らせ

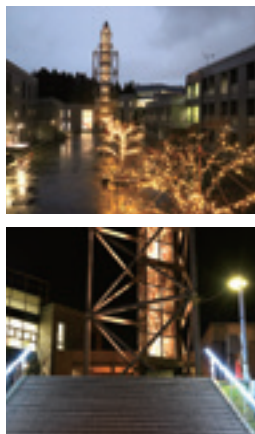


### 大学敷地内にイルミネーションを点灯しました

昨年12月17日から1月16日まで、大学構内にイルミネーションを設置・点灯しました。

新型ウイルスの影響で今年度も中止となった工科大祭の代わりとして、工科大祭実行委員と学生会が企画、設置したものです。

期間中、学生たちはこの季節ならではの景色を楽しんでいました。



医療従事者にエールを

## クラークって どんなお仕事？

File\_09

▶インタビュー詳細  
「KASHIWAZAKI  
LIFE BLOG」HP



専門学校を卒業後、新潟県厚生農業協同組合連合会柏崎総合医療センターで病院勤務医を補助する「クラーク」として働く杉谷陽さん、山田佳奈さんにインタビューしました。

☎国保医療課 ☎43・9141 FAX24・7714



すぎや ひなた  
杉谷陽さん  
柏崎市出身・在住。  
病棟のクラーク。

やまだ かな  
山田佳奈さん  
柏崎市出身・在住。  
内科外来のクラーク。

### Q どんな仕事？

杉谷：病棟で、診断書や入院患者さんの医療文書を作成しています。医師が使う症例登録などのデータベースの登録や管理も行います。

山田：内科外来で、書類作成や外来の診療サポートとして医師について診療の準備をします。

### Q クラークという職業を目指したきっかけは？

杉谷：専門学校でクラークの仕事を学んでいく中、医師を補助するクラークの仕事に魅力を感じたからです。

山田：病院勤務医の負担が大きいということを授業やニュースで聞き、少しでも医師の負担を減らすことができるのではないかと考えたからです。



### Q やりがいを感じる時は？

山田：医師や看護師など、他職種の方と関わる中で、求められたものに答えられたときです。

杉谷：医師からのさまざまな依頼に応え、ありがとうと声を掛けてもらったときです。もっと頑張らなきゃと思います。



## 広報かしわざきを リニューアル

より読みやすく、親しみやすい  
広報誌を目指し、4月号からリ  
ニューアルします。

### リニューアルのポイント2 表紙デザインを一新

若い世代の方にも、これ  
まで以上に手に取ってもら  
えるよう、雑誌のよう  
なシンプルなデザインに  
変更します。



### リニューアルのポイント1

#### 横書きを基本に、左開きに変更

スマートフォンの普及により、横文  
字を目にする機会が多くなったこと、  
電話番号・メールアドレスの読みや  
すさを考慮し、これまでの縦書き・  
横書き混在、右開きの誌面から横書  
きを基本に、左開きに変更します。



### リニューアルのポイント3

#### 地域にスポットを充てた 連載コーナーがスタート

コミュニティ事業が50周年を迎える  
タイミングに合わせて、各コミュニ  
ティセンターの地域資源を1年間に  
わたり毎月紹介します。

☎元気発信課 ☎21・2311 FAX23・5112